

虹



国見町立
 県北中学校
 H 30.7.19
 (木)
 第 15 号

2 学年だより

夏休みの生活で 大切にしてほしいこと！

その2

【友人関係】に気をつけてほしい。

夏休みの問題行動として挙げられるのが、ゲームセンターへの出入り、夜間外出、深夜徘徊、外泊、喫煙、他校生とのつきあいからの犯罪行為などがありますが、そこに必ず「携帯電話・スマートフォン」が出てきます。そして、その改善には長期の時間がかかり、簡単には解決できないという問題も出てきます。本人の改心が一番のカギになりますが、一度そういう経験をしてしまうと未熟さゆえになかなか元には戻らないのです。14歳の夏。大人の階段を一步ずつ上がっています。気持ちが子どものままだといつの間にか、好ましくない環境に巻き込まれる恐れがあります。またその環境の中心人物になることもあります。

中学2年生の夏。「今、やらなければならないこと」は具体的で数は少ないものです。それを愚直なまでに、じっくりと取り組むことが、やがて明るい将来を約束してくれます。

その3

成功するための

【習慣づくり】

【クセづけ】

”一点突破主義”

成功する人は、成功するような「習慣づくり」、言い換えれば「クセづけ」ができています。これは、全てのことに通じています。上手いく人は、上手いくような習慣づけ、クセづけができています。逆に失敗が多い人は、失敗するような習慣、クセが身に付いて

しまっているのです。

来年の進路達成を考えると、学習面で、いい習慣づくり、いいクセづけを早く身につける必要があります。その習慣づくり、クセづけに最もいいのが、今年の夏休みです。

まずは、「毎日取り組む」ということです。「継続は力なり」といいますが、まさしく続けることで自分の力がついてきます。毎日勉強していても、なかなか結果に結びつかない人の多くは、その日によって取り組む内容にバラツキが見られるものです。例えば国語であれば、今日は漢字、明日は説明文、明後日は文法というようにバランスよく学習することが多いと思いますが、これでは実力として果たして身に付いたかは、なかなかわかりません。でも、漢字なら漢字に絞って、やる。毎日やり続けるといつの間にか2年生の漢字が全てできるようになる。これは大きな自信になります。先日行われた漢字コンテストがそれです。みなさん、朝自習から家庭学習まで毎日漢字の練習をしました。その結果、漢字コンテストでは満点者も多く、不合格者はゼロという素晴らしい成績でした。自信がついた人も多かったはずです。

苦手教科の克服も同じです。「苦手教科の勉強方法がわからない」という声をよく聞きます。克服する勉強方法は、「一点突破主義」です。数学であれば、「できる計算問題を完璧に解けるまで何度も解いてみる」英語であれば、「単語を書けるまで練習し続ける」「本文を暗記してみる」社会であれば、「年表にまとめたり、地図にまとめたりして、目につくところに貼り、毎日声に出して読んでみる」このように苦手教科でも、まずは自分のことから克服していくのです。この方法は、時間はかかりますが、確実に成功に導いてくれます。時間がかかるからこそ、この夏休みに、毎日取り組むのです。夏休みは多くの課題があります。それらに取り組むことはもちろん、**成功するための「習慣づくり」「クセづけ」に挑戦してほしい**と思っています。合い言葉は「**一点突破主義**」です。

2 学年主任 今村恵美子



チャレンジしなければ、レンガは積み
ない。勝てなければ上には積みないかもし
れないが、チャレンジすれば横には積める。
それで土台が広がり、次につながる。腰が
引け、精神的にひるんだ戦いをすれば、な
にも残らない」

～サッカー元日本代表監督
岡田武史さんの言葉。～

～1学期の反省～

安齋くん



私の1学期の反省は、家庭学習が出来なかつたことです。その日習ったことを自主学習を利用して復習をしたり、次の日の予習をしたりすることが出来ませんでした。そこで2学期は家庭学習を強化していきたいです。夏休みは部活動と勉強を両立させ、文武両道で頑張りたいです。

阿部さん

1学期の反省は、部活動で自分の良いところを見せられなかったことです。コンクール前はほとんど休みがなくみんなと練習してきました。練習では「これだ！」という演奏が出来ても、結果を残すことが出来ませんでした。でも結果が全てではないと思います。定期演奏会ではコンクール以上の演奏をし、2学期につなげていきたいです。

菊地くん

1学期の反省は、中間テストの結果が満足のものではなかったことです。テスト1週間前にワークを始めて、テスト前日は夜遅くまでやっていました。このやり方で結果が悪かったので、期末テストでは計画的に勉強を行いました。その結果、合計で60点ぐらい上がりました。「計画的に勉強する方法」を今後も続けていきたいです。部活動では、中体連でチーム一丸となり、1勝をすることができました。夏休みも新人戦に向けて練習を頑張っていきたいです。

菊地さん

1学期の反省点は2点あります。1つ目は、授業中に自分の考えを発表できなかったことです。2学期には少しでも発表できるようにしたいです。2つ目は、提出物の期限が守れなかったことです。期日を確認しながら、期限を守る努力していきたいです。

佐藤さん

私の反省は、2つあります。1つは勉強です。テストの1週間前からがむしゃらに勉強をしていたので、成績が全然伸びませんでした。そこで、その日習ったことはその日のうちに復習していこうと考え、少しずつ実行しています。2つ目は部活動です。卓球部では、あいさつや返事に力を入れています。しかし、自分はあまりあいさつが出来なかったの、常に意識して自分から大きな声であいさつができるようにしていきます。

半澤くん

1学期の反省は2つあります。1つ目は、あいさつと返事についてです。あいさつや返事は生活の基本なので、身につけるようにしたいと考えていました。意識して毎日の生活を送っていたら、次第に恥ずかしさもなくなり、大きな声で返事やあいさつが出来るようになりました。今後も続けていきたいです。2つ目は、テスト前の勉強です。計画通りに進めることが出来なかったの、次からは計画を立てて、実践する強い気持ちで挑戦していきたいです。

